

第1回ボランティア研修会

11月27日(金) 於 砺波図書館

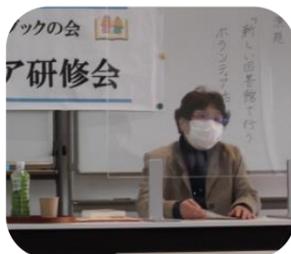
11月にオープンした砺波図書館で、砺波ファーストブックの会前会長である瀬尾並木さんを講師にお迎えし、「新しい図書館で行うボランティア活動」という演題のもと、設立当時の苦労話を交えて講演していただきました。

絵本を通して赤ちゃんとお母さんをつなぎ心豊かになってほしいという願いから、「心を育む読書活動」と「子育て応援団」をコンセプトに砺波らしい活動を目指し、12年前にこの会を発足したことを話されました。

赤ちゃんへの読み聞かせは早期教育ではなく、豊かな心を育むことが目標だということや、絵本の読み聞かせをすることだけがボランティアの仕事ではなく、積極的に会を支えていく裏方の仕事をするのも大切であることなどをお話の中から教えていただきました。

時代が変わっても、砺波ファーストブックの会で出会った一冊の絵本が、親子で触れ合い、語り合い、そして絆を深めてもらえるきっかけとなるよう、これからも活動を続けていきたいと思いました。

(夏野 雅子)



第2回ボランティア研修会

2月26日(金) 於 社会福祉会館

「子どもの発達と育児支援」と題して、砺波市健康センター主幹母子保健係長塚本奈穂美氏から、3か月児・6か月児の健康診断、健康相談時の状況から今の母子の様子について話され、今は母親の年齢層が高くなっていることや核家族化から親や祖母からの育児のアドバイスや手助けが少ないため、仕事と子育ての両立に苦労やストレスを抱えているとお聞きしました。そのため、健診時には、子どもの発達に応じた育児支援や親の相談に答えているとのことでした。

子どもの体や心の成長発達の基盤は生活リズムであり、3か月頃から働き始め4歳でほぼ完成するが、子どもの力だけではリズムをうまく作れないので母親の助けが必要であるとのことでした。

親が安定した心で子どもと接することが大切であるため、私たちの絵本の読み聞かせが親子の落ち着いた向き合う助けとなるよう、今後とも母親を応援していきたいと思いました。(米田 康子)

TST「となみ野あれこれ探検隊」で放映されました(2021年2月)



ボランティア連絡協議会講習会、交流会

2月27日(土) 於 庄川学習センター

講習会では、NPO法人 石動まっちゃんプロジェクト理事 関沢仁悦氏が、「男と女の不思議な関係」と題して講演されました。

話は夫婦や男女間について先生の問いに答えるという対話形式で進みました。

夫婦喧嘩をしたことがあるか?の先生の問いに全員が「ある」と答えると、仲のいい夫婦は体型がよく似ている。男は大雑把で女性はミリ単位で細かい。男性が細くて女性が太っていると仲がよくない、など、体型によっても性格が異なるという話でした。人間をはじめ、地球上のあらゆる植物や動物は子孫を残すために必死であることを、イカや蚊の生々しい生態を例に話されました。少子化時代に改めて子孫を維持していくことの大切さを痛感しました。

交流会では、「となみ野脳トレクラブ」の皆さんと頭の体操と体のリフレッシュを行いました。(八田 百合子)

この活動は、赤い羽根共同募金の助成を受けています。

あ と が き

今年の冬は、数年ぶりの大雪になりました。成人の日は大変だったようです。

新図書館での「えほんのじかん」はいつも盛況で嬉しい限りです。

先の見えない世の中ですが、一人一人の心がけて、何とか新型コロナの終息を迎えられるようお願いばかりです。

ほほえみ通信

第18号

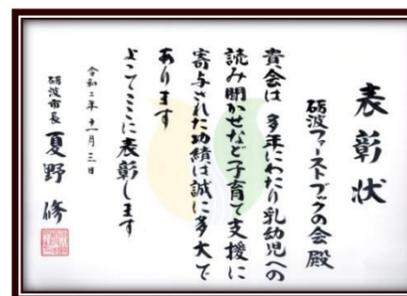
発行 砺波ファーストブックの会
会長 清澤百合子
事務局 砺波市幸町4番1号
☎ 090-9767-8824

砺波ファーストブックの会

多年にわたる功績を認められて

砺波市功労賞受賞

砺波市文化会館で、令和二年十一月三日、砺波市功労賞三十四人、一団体(ファーストブックの会)が表彰されました。

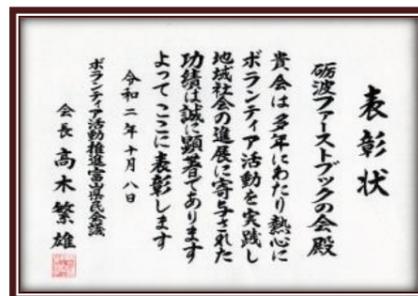


市からの記念品
神代榲香炉
(庄川木工)



ボランティア活動推進 富山県民会議会長賞受賞

富山県総合福祉会館で、令和二年十月八日、第三十二回富山県ボランティア・NPO大会においてファーストブックの会が表彰されました。



赤い羽根共同募金助成団体として紹介されました。(福)富山県社会福祉協議会「福祉とやま」2020年11月号



市功労賞受賞と合わせ、図書館休館で休止していた「えほんのじかん」を再開した記事が掲載されました。北陸中日新聞 令和2年11月28日

令和3年度にプレゼントする絵本の紹介



あべつせこ・山本和子 作
世界文化社 発行

元気がない時も、悲しい時も、怒っている時も、お母さんにだっこしてもらえば、にこにこになってしまうという魔法の絵本です。いつの間にか心があたたかくなります。



わらべ きみか 作
教育画劇 発行

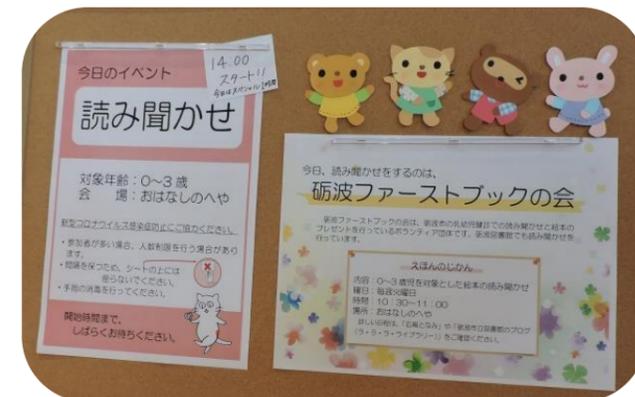
イラストが本当に可愛らしく、どんな可愛い動物が出てくるか、仕掛けをめくるのが楽しいです。15センチ四方ほどの小ぶりな絵本で、持ち歩きにもよさそうです。

特集



新図書館開館記念イベント

「えほんのじかん」 於 おはなしのへや 令和2年11月1日・2日・3日



みんなで手遊び「はじまるよ!」



高い!高い!楽しいな



みなさん、こんにちは!



人形劇「おまふうまそうだな」



戸出在住です。実家で新しい図書館の話を聞いて来ました。「アンパンマン」が大好き!



名古屋から祖父母の家に来ました。おばあちゃんに誘われて、新しくなった図書館を家族で見に来たよ。

福野から来ました。「100かいだてのいえ」の大型絵本が気に入っています。



「おべんとうバス」 いただきます!

参加者の声



パパによく読んでもらっています。楽しいよ。



新図書館が近くなり、10分ぐらいで来られるので嬉しいです。ねずみやウサギが大好きです。



富山市在住ですが、夫の仕事先が砺波です。オープンを楽しみにしていました。



ファーストブックの会からいただいた絵本を毎日のように読んでいます。本が大好き!